

PLAZA IMS

新松戸中央総合病院
～高度な医療で愛し愛される病院～

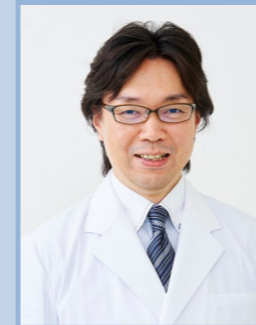
Vol.20

あじさいねっ

『家族の結びつき』が花言葉である【あじさい】地域の皆様との結びつきを大切にする広報誌です

副院長就任のご挨拶

● 医師紹介 ●



副院長
消化器病センター長
消化器・肝臓内科主任部長
えんどう しんじ
遠藤 慎治 医師

資格・所属学会

医学博士
日本内科学会認定内科医、総合内科専門医
日本消化器病学会専門医、指導医
日本消化器内視鏡学会専門医、指導医
日本臨床腫瘍学会認定がん薬物療法
専門医、指導医（右下参照）
日本がん治療認定医機構がん治療認定医
日本肝臓学会専門医
日本医師会認定産業医
緩和ケア研修会修了
日本癌学会
国際膵臓学会
日本胆道学会
米国癌学会(AACR) active member
日本消化器病学会関東支部評議員
日本消化器内視鏡学会関東支部評議員
臨床研修指導医
日本癌治療学会
日本膵臓学会
日本糖尿病学会

専門・得意分野

がん薬物療法(化学療法)
消化器がん内視鏡診断及び治療

もくじ

- P1 ■ 副院長就任のご挨拶
- P2 ■ 消化器病センター専門外来腫瘍外来のお知らせ
- P3 ■ 3Dマンモグラフィ導入
■ 連携医療機関のご紹介『松戸神経内科』
- P4 ■ 栄養科健康レシピ『春キャベツのカラフル巻き』
■ 松戸写真館

昨年10月より新松戸中央総合病院副院長に就任致しました遠藤慎治と申します。私は大学附属病院や県立病院などにて消化器内科医としての研修を終えた後、国立病院機構四国がんセンターや筑波大学附属病院総合がん診療センターにて、がん診療に従事して参りました。主には、進行期消化器がんに対する抗がん薬治療(化学療法)や早期消化管がんに対する内視鏡治療、胆道・膵臓がんに対する超音波内視鏡診断・治療を専門に行っております。

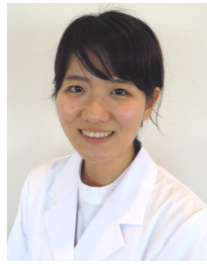
本邦は超高齢者社会を迎え、現在2人に1人が「がん」に罹患する時代となりました。胃がんや肝臓がんなど男女ともに罹患率の減少しているがんがあれば、大腸がんや膵臓がんなど増加の一途を辿っているがんもあり、早急な対応が求められております。大腸がんや膵臓がんに対しては、検診にて実施されている便潜血検査や腹部エコー検査のみならず、大腸内視鏡検査やMRI検査・超音波内視鏡検査などにての精査を各々実施し、高リスク患者さんに対しては、早期発見・早期治療を念頭に日夜のがん診療に従事致しております。

また、腫瘍内科医としても、がん薬物療法の適切且つ安全な遂行を心掛けております。がん治療は日々進歩しており、近年はがん細胞にのみ発現している特殊なタンパク質を標的とした「分子標的治療薬」や、免疫細胞を活性化しがん細胞を攻撃する「免疫チェックポイント阻害剤」など多くの新規抗がん薬が保険承認されております。これら薬剤による科学的根拠が証明された治療(エビデンス・ベースド・メディシン、Evidence Based Medicine)を軸とした最適な治療を提供することは非常に大切なことではありますが、病気だけでなく、患者さん個人の背景や人間関係を理解し、患者さんの抱える問題を十分に考慮した対話に基づく治療(ナラティブ・ベースド・メディシン、Narrative Based Medicine)を重要視し、自分らしい生活とがん治療とが両立できる様、丁寧で質の高い治療を実施致します。

がん薬物療法専門医とは

我が国では、質の高いがん薬物療法を臓器横断的に実践できる医師を「がん薬物療法専門医」として認定しており、専門医には診療科・職種横断的チームの中でのリーダーシップ発揮や、がん治療に関するコンサルテーション・セカンドオピニオンへの適切な対応が求められています。

栄養科 健康レシピ



管理栄養士 磯山 悠

ポイント

春野菜には、デトックス効果があるといわれています。冬の間に新陳代謝が落ち、身体に老廃物が溜まっています。そんな体質をリセットしてくれるのが、春野菜の特徴です。

春野菜には、春キャベツ、新玉ねぎ、菜の花、そらめ、たけのこなどがあります。春キャベツは、一般的なキャベツと異なり、みずみずしく柔らかい食感で、新玉ねぎも水分が多く甘いため、サラダやスープにオススメです。今回の料理は、春野菜の甘さと豆板醤の効いたお肉の相性が良く、食欲をそそる一品です。彩も鮮やかなので、気分も明るくなり、春を感じられる料理です。ぜひお試しください!!



材料(2人分)

- ◎ 春キャベツ・・・3枚
- ◎ 赤ピーマン・・・1/3個
- ◎ 黄ピーマン・・・1/3個
- ◎ 新玉ねぎ・・・1/2個
- ◎ 豚ひき肉・・・100g
- ◎ サラダ油・・・小さじ1
- A 豆板醤・・・小さじ1/2
- A 醤油・・・小さじ1/2
- A 砂糖・・・小さじ1/2
- A 塩胡椒・・・少々
- B 醤油・・・大さじ1/2
- B 黒酢・・・大さじ1
- B 炒め油・・・大さじ1

栄養成分(1人分)

エネルギー	244kcal
炭水化物	13.5g
たんぱく質	11.3g
脂質	17.0g
食塩相当量	1.0g

作り方

- ① 赤・黄ピーマンは5mm幅の細切り、新玉ねぎはスライスにして水にさらして水気を拭いておく。キャベツの葉と赤・黄ピーマンは、サッと茹でておく。
- ② フライパンに油をひき、豚肉を炒める。火が通ったらAを入れ全体から粗熱をとる。
- ③ ボウルにBを入れ混ぜ合わせておく。
- ④ キャベツの葉にピーマン、新玉ねぎ、②を乗せ手前からきつめに巻いていく。食べやすく切り、断面を上にして器に盛りつけ、③のソースを添える。

IMSグループからのお知らせ

医療・介護のごでお悩みはありませんか？

IMS総合サービスセンター(IMSGSセンター)は、病院・介護施設選びに困った際にご利用いただける病院相談窓口です。皆さまからの医療・介護のご相談をお受けいたしますので、お電話かホームページ(メールフォーム)よりお問い合わせください。



IMSに
0800-800-1632
メールでも病院受診相談をお受けしています。
右メールフォームをご利用ください。

受付時間 平日 8:30~17:30
土曜日 8:30~12:30 (日祝・年末年始休み)

IMSグループの最新情報をWEBサイトでご覧いただけます。 <http://www.ims.gr.jp/gscenter/>

〒170-0013 東京都豊島区東池袋 1-21-11 オーク池袋ビルディング9F

読者の皆さまの応募を
心よりお待ちしております。



【焼き芋・豚汁会を行いました！】
撮影：新松戸中央総合病院 職員

松戸写真館

2018

IMS(イムス)グループ医療法人財団明理会 新松戸中央総合病院

〒270-0034 千葉県松戸市新松戸1-380

☎047-345-1111(代表)



当院のホームページもぜひご覧ください

<http://www.ims.gr.jp/shinmatsudo/>

診療科目
内科 呼吸器内科 消化器・肝臓内科 循環器内科 血液内科 腎臓内科 神経内科
感染症内科 外科 心血管外科 乳腺外科 大腸肛門外科 呼吸器外科 整形外科
脳神経外科 形成外科 精神科 リウマチ科 小児科 皮膚科 泌尿器科 眼科
耳鼻咽喉科 放射線科 病理診断科 救急科 麻酔科
【専門センター】：消化器病センター 心臓血管センター 血液浄化センター

受付 午前 7:30 ~ 12:00
午後 12:00 ~ 17:00(土曜日は午前のみ) 診療開始時間 午前 9:00 ~
午後 14:00 ~

▶ 消化器病センター専門外来 腫瘍外来のご案内



国民の2人に1人ががんに罹患し3人に1人ががんで死亡する現在、医療機器や診断法、医学の飛躍的な進歩により様々な臓器で、様々な特徴を有するがんが発見されています。当院では平成27年4月よりがん治療のファーストステップである『腫瘍外来』を開設しました。

消化器病センター専門外来

腫瘍外来

対象疾患

- 胃がん ●大腸がん
- 肝臓がん ●膵臓がん
- 胆道がん
などの消化器がん
- GIST(消化管間質腫瘍)
- NET(神経内分泌腫瘍)
などの希少がん
- 原発不明がん など

治療方法

様々ながんの疑いのある患者さんに必要な検査を行い、病状や標準治療に関する情報を提供した上で、告知のショックや不安・疑問などを一緒に受け止めます。

『腫瘍外来』でのがん治療は薬物療法が中心ですが、放射線治療との併用など、**病状説明を正確に行った上で患者さん自身とよく相談し、最適な治療を提供いたします。**



がん薬物療法専門医(指導医) 遠藤 慎治 医師

【腫瘍外来診療日】

	月	火	水	木	金	土
午前				腫瘍外来 遠藤		
午後						

毎週木曜日 9:00~12:00
遠藤医師 が担当いたします。

※当院の初診は予約制ではございません。
受診の際は診療日の受付時間内にご来院ください。

化学療法室

当院の化学療法室のリクライニングシートは、テレビ完備で座り心地が良く、各ベッド毎にカーテンで仕切られているためプライバシーへの配慮もされています。点滴の間にはベテランの看護師や薬剤師に、医師には聞きにくいことを聞いたり、生活面や心理面の相談に乗ることも可能です。40時間以上かかる点滴の場合は、予め静脈にカテーテルと点滴の針を刺すための「リザーバー」を設置し、自宅で点滴を継続する工夫もあります。



ゆったりとした環境で治療をうけていただけます

がん化学療法看護認定看護師



がん化学療法に関する
ご相談をお受けします！

看護師長 半谷 真由美

- ★がん薬物療法薬の投与管理
- ★抗がん剤の安全な取扱いの推進
- ★患者・家族に対するセルフケア支援の推進
- ★がん化学療法看護の実践



がん化学療法を受ける患者さんは、長期の治療と生活との調整が必要であり、患者さんがセルフケア能力や化学療法中に起こる問題へのマネジメント能力を高められるような支援が必要とされています。そのために、医師や薬剤師などの他職種との連携し、患者さんが主体的に治療に参加できるような意思決定の支援、外来化学療法室や病棟での化学療法対策の安全・確実な投与管理、セルフケア支援、副作用の予防と対策を日々実践しています。また、院内の化学療法委員会の中で専門的知識を基に、新規プロトコル承認や、インシデント対策、新規薬剤導入時には関連部署へ向けて学習会を行っています。

▶ 乳腺外科 乳腺ドックのお知らせ



現在、日本人女性の約11人に1人が乳がんになると言われています。乳がんは早期発見、早期治療を行う事で、他のがんに比べて治り易いがんです。自己検診を心がける習慣も大切ですが、マンモグラフィで自己検診や超音波検査では発見できないほど微細な早期のがんを確実に見つける事がいち早い治療へと繋がります。

当院は日本乳がん検診精度管理中央機構認定マンモグラフィ検診施設です

完全予約制

開催日：月～土 ※ 第1・3土曜日のみ午後実施

検査内容	検査料金
マンモグラフィ(2方向+3D) + 乳腺超音波(エコー)	10,000円+税
マンモグラフィ(2方向+3D)	7,000円+税
乳腺超音波(エコー)	5,000円+税

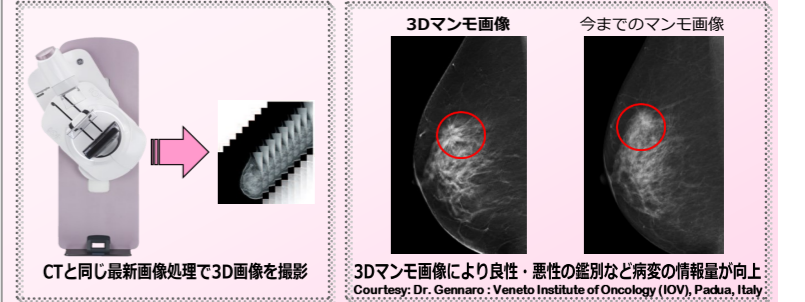
受診できない方(ご注意ください)

- 妊娠中または妊娠の可能性のある方
- ペースメーカーを使用の方
- 授乳中、断乳後6ヶ月未満の方
- 豊胸手術をされている方
- 脳室・腹腔シャント(V-P)、CVポートが入っている方



3D撮影対応デジタルマンモグラフィ導入

当院の装置は、千葉県内でも数少ない3Dマンモグラフィが撮影可能なデジタルマンモグラフィ装置です。従来のマンモグラフィとほぼ同線量の低被曝で、高精細な多数の断面画像が撮影可能です。



CTと同じ最新画像処理で3D画像を撮影
3Dマンモ画像により良性・悪性の鑑別など病変の情報量が向上
Courtesy: Dr. Gennaro - Veneto Institute of Oncology (IOV), Padua, Italy



お問合わせ

☎047-345-1111(代表)
乳腺ドック受付窓口



▶ 地域の医療機関情報 連携医療機関のご紹介

当院では平成26年4月より、地域の医療機関の先生方と『連携医療機関登録医制度』の運営を開始いたしました。近隣医療機関の先生方に安心して診療をしていただけるよう院内に病床を準備し、患者さんの住み慣れた地域で安心して医療が受けられるよう、病診連携の充実に力をいれております。

松戸神経内科

〒271-0043 千葉県松戸市旭町1-160 ☎ 047-344-3311
【ホームページ】http://www.matsudo-sn.com/

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
【午前】 受付～11:30	●	●	●	●	●	●	-
【午後】 受付～4:30	●	●	●	●	●	-	-
標榜科	神経内科						
休診日	土曜日(午後)、日曜日、祝祭日						



松戸神経内科は神経内科の専門医療機関です。5名の常勤医師は全て日本神経学会認定の神経内科専門医であり、日本内科学会認定の総合内科専門医や内科認定医です。

神経内科は脳や脊髄、末梢神経など神経系の病気を中心に診療いたしますが、当院では最も多い脳梗塞や脳出血などの脳血管障害の予防、脳卒中再発予防のために、成人病(高血圧症・糖尿病・脂質異常症など)の治療には「脳を守る」立場から特別な意識を持って行っております。

当院では医師を始めとする全職員が「笑顔でお迎えいたします」、「来て良かったと思われる医療機関を目指します」を基本姿勢とし、更に「一流の医療機関を街の中へ」、「患者さんの訴えは常に正しい」を理念に25年間の診療を続けてまいりました。お陰様で近隣の皆様、広い地域の方々、東京都内や遠隔地の患者さんにも大きな信頼をいただいております。

患者さんのつらさや不安を少しでも取り除くために、正しい判断と適切で迅速な治療を提供すべく、MRI、CT、脳波、神経伝導速度検査、超音波検査その他の診断設備は十分に整えております。

神経内科疾患や成人病などの問題でご心配をお持ちの皆様方が安心感、信頼感をもって受診できる医療機関であり続けるために、これからも一層の努力をしてまいります。

▶ **北野 邦孝** 院長 (写真中央)
日本神経学会認定神経内科専門医/指導医
日本脳卒中学会認定脳卒中専門医

(写真右から)

▶ **村上 泰生** 医師
日本神経学会認定神経内科専門医/指導医
日本内科学会総合内科専門医

▶ **金坂 俊秀** 医師
日本神経学会認定神経内科専門医/指導医

▶ **島田 潤一郎** 医師
日本神経学会認定神経内科専門医/指導医
日本脳卒中学会認定脳卒中専門医
日本内科学会総合内科専門医

▶ **米津 禎宏** 医師
日本神経学会認定神経内科専門医/指導医